

令和6年度 第1号

# 大社幼稚園だより

令和6年(2024)7月4日



「ヒーロー、ヒーローになるとき、それはいつ!!」

園長 大瀧 正紀



コロナ禍もやっと過ぎ、先の見えない不安な社会は、とりあえず一段落しました。このような先の見えない状況下におかれた時、よくヒーローが出現するものです。

さて、ヒーローというと誰を思い浮かべますか。私は、真っ先にウルトラマン・ウルトラセブンが浮かんできます。毎回、ワクワク・ドキドキしながらテレビを見ていました。親に買ってもらった人形は、それはそれは宝物。とにかくごっこ遊びに興じていました。ただ、ウルトラセブンは、怖いという思いもしながら見ていた気がします。それはテーマが、明確な侵略を目的とした知的生命体との戦いであり、社会的課題が扱われていたからだったことが、後でわかりました。

そのウルトラセブンの第8話「狙われた街」は、こんなストーリーでした。赤い結晶体をタバコに混ぜ、そのタバコを吸った者は突如大暴れし、時間の経過と共に気を失ってしまいます。そんなとんでもない赤い結晶体を混ぜたのはメトロン星人。メトロン星人は、人間の信頼に目をつけたのです。「赤い結晶体が、人間の頭脳を狂わせるのに十分効力があることが分かったんだ。教えてやろう、我々は人類が互いにルールを守り、信頼しあって生きていることに目をつけたのだ。地球を壊滅させるのに暴力をふるう必要はない。人間同士の信頼をなくせばよい。人間たちは互いに敵視し傷つけあい、やがて自滅していく。どうだ、いい考えだろう?」とモロボシ・ダンに語りかけ、ついに戦いになります。結果、ウルトラセブンがメトロン星人をあっけなく撃破します。しかし、それで終わりません。そこからです。終わりのナレーションは、「メトロン星人の地球侵略計画はこうして終わったのです。人間同士の信頼感を利用するとは恐るべき宇宙人です。でもご安心ください、このお話は遠い遠い未来の物語なのです…。え、何故ですって?…我々人類は今、宇宙人に狙われるほど、お互いを信頼してはいませんから…。」どうでしょうか?放映から50年以上経ちます。今人類は、メトロン星人に狙われるほど、お互いに信頼関係を築けているのでしょうか?

社会が不安定になると、人々はヒーローの出現を願います。しかし、ヒーローとは、特殊能力をもち選ばれた者ではなく、本当は一人ひとりの心の中に存在するものなのかもしれません。いつの世も、子どもたちが友だちと仲良く、ヒーローごっこを楽しみ、ヒーローにあこがれ続ける時代であって欲しいものです。

## 【今年度の学級編成】

| 学年 | さくら組<br>(年少) | すみれ組<br>(年中) | ばら組<br>(年長) | 合計 |
|----|--------------|--------------|-------------|----|
| 男子 | 3            | 8            | 3           | 14 |
| 女子 | 5            | 3            | 4           | 12 |
| 合計 | 8            | 11           | 7           | 26 |

昨年度に比べて園児数が10名減少しました。市の規定により2学級となり、すみれ組とばら組は混合学級となっています。

随時園児を募集しています。よろしく願います。

普段の幼稚園の様子は、HPで随時掲載しています。ご覧ください。





# 1学期の主な活動



出雲大社の大祭礼に出かけました。神楽を見学したり、大文字展の作品を鑑賞したりしました。



## 大祭礼見学



## 田植え

## サツマイモ苗植え



お米やサツマイモ、野菜などいろいろな作物を育て、収穫する活動をしています。

毎月、その月に誕生日の園児をみんなでいろいろな形で楽しく祝っています。



## 親子ふれあい遠足

三瓶にバスで出かけました。久しぶりの遠出となりました。前半はサヒメルを見学。後半はレクをしたり、親子で触れ合ったりして、とても楽しい時間を過ごしました。



年長児は月1回、和太鼓の練習を行っています。今年度も練習を始めました。成果は、生活発表会で発揮します。



## 誕生会



## 和太鼓



## 未就園児教室開催中

未就園児（3歳未満）の体験保育（ひよこランド）を毎月1回開催しています。幼稚園児と交流しながら、楽しい時間を過ごします。申込やお問い合わせは大社幼稚園（53-2225）まで。HPにも掲載しています。



この「大社幼稚園だより」は教育後援会費により作成させていただいています。